



浴衣で着飾ったコンテスト参加者



地域の夏の夜を盛り上げる

北股地区夏まつりを初開催

北股地区夏まつりが8月12日、同地区センターで開催されました。この祭りは、同実行委員会（菅原善仁実行委員長・29）が、若い世代から地域を盛り上げなければならない、若者が地域活動に参加するきっかけにしようと初めて企画したものです。

グラウンドでは、浴衣コンテストや地元住民による屋台、星空観望会などを実施。同区出身の桂枝太郎さんと、兄弟子の桂歌助さんによる落語演芸会が開催され、参加者は夏の夜を楽しんでいました。

水沢区

震災を乗り越え夢を未来へ

いわて銀河フェスタ 2011 が開催

いわて銀河フェスタ 2011 実行委員会が主催する「いわて銀河フェスタ 2011」が8月20日、国立天文台と奥州宇宙遊学館を会場に開催されました。さまざまなイベントが企画され、大勢の市民らが訪れ会場内は大きな賑わいを見せました。

300 ㌦上空にある電離層の変化から、地震発生の予知を研究している北海道大学の日置幸介教授による講演も行われ、詰め掛けた市民らは深い関心を寄せていました。

地震予知の可能性について講演する日置教授



水沢区

大町商店街から元気を発信

大町地区商店街空き店舗活用施設開設

8月6日、大町地区商店街空き店舗活用施設「複合発信施設みんこみんか」と「交流促進施設だんだん」が開設されました。水沢大町商店街振興組合と大町一番丁商店街振興組合が主体となって設置された両施設。

施設には、野菜や惣菜などの地場製品の販売をはじめとする「休憩・交流コーナー」や公衆用トイレなど、市民や訪れた観光客が気軽に利用できる設備が設けられています。今後もさまざまなイベントの開催が予定され、多くの集客が期待されます。



オープニングイベント後、早速買い物を楽しむ市民



舞を披露する南下幅念仏剣舞保存会

胆沢区

胆沢より祈り込め奉納の舞

盛興院で伝統芸能を披露

胆沢区南都田の盛興院で8月13日、市内の郷土芸能保存団体が舞を奉納し、祖先の霊の供養とともに東日本大震災の犠牲者を弔いました。

奉納したのは、胆沢区南都田の南下幅念仏剣舞保存会（高橋孝会長）、水沢区佐倉河の奥野流富士麗行山鹿踊保存会（中目満会長）。念仏剣舞は総勢13人で扇の舞と乱舞を、行山鹿踊は6人で「三人狂」を披露。墓参に訪れた多くの人は勇壮な舞を堪能し、震災からの復興を祈っていました。

江刺区

抜群の環境で撮影も快調に

えさし藤原の郷で大河ドラマ「平清盛」ロケ



やぶれ門セットの前でキャストの深田恭子さん、松山ケンイチさん、阿部サダヲさん

平成24年1月から放送されるNHK大河ドラマ「平清盛」の奥州ロケが8月18日から29日まで、歴史公園えさし藤原の郷を会場に繰り広げられました。

「平清盛」は平安末期、貴族による政治体制を壊し、初めて武士による社会を築いた武将・平清盛の波乱に満ちた生涯を描くドラマです。26日には、主演の松山ケンイチさん、中井貴一さんが第1話、第4話のシーンを撮影しました。

約300人が参加した交流会には、松山さんをはじめ、深田恭子さん、阿部サダヲさんらが登場。松山さんは「ドラマを通じて、前向きに生きる力と勇気を伝えたい」と力強く話していました。

衣川区

食を通じての農業体験交流

東京の学生が衣川まつりで地産野菜を調理

衣川地区振興会（佐藤利男会長）は、8月20日から23日まで、(株)食糧学院（東京都世田谷区）から学生2名と教員1名を招いて、食を通じた農業体験交流を行いました。同校とは平成21年度から相互に交流をスタート。

21日のころもがわ祭りでは、学生が衣川産の野菜を使ったロールピザやジャーマンポテトを作り販売。テントの前には評判を聞きつけた、祭りの見物客が列をつくり、夕方には完売するほど大盛況でした。

地区センタースタッフと調理する学生



力いっぱいオールで舟をこぐ参加者

前沢区

急流に負けず勝利を目指し

北上川で川まつり

北上川大曲の水辺川まつりが8月16日、大曲水辺広場で開催されました。このイベントは、川遊びを通じて郷土の自然の魅力を再発見しようと、同実行委員会（戸田幸夫実行委員長）が企画したものです。

参加者は、カヌーや水上バイクの試乗体験で、普段触れることの少ない川遊びを楽しみました。メインの川舟レースには、一般の部に6チーム、ファミリーの部に3チームが参加。力いっぱいこぐものの、真つすぐ進まない舟に苦勞していました。